

ちょこつとマーケット

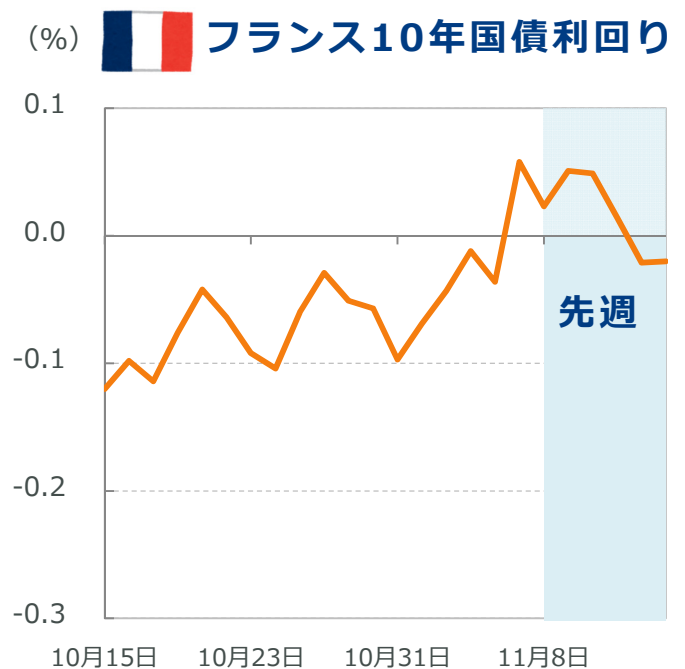
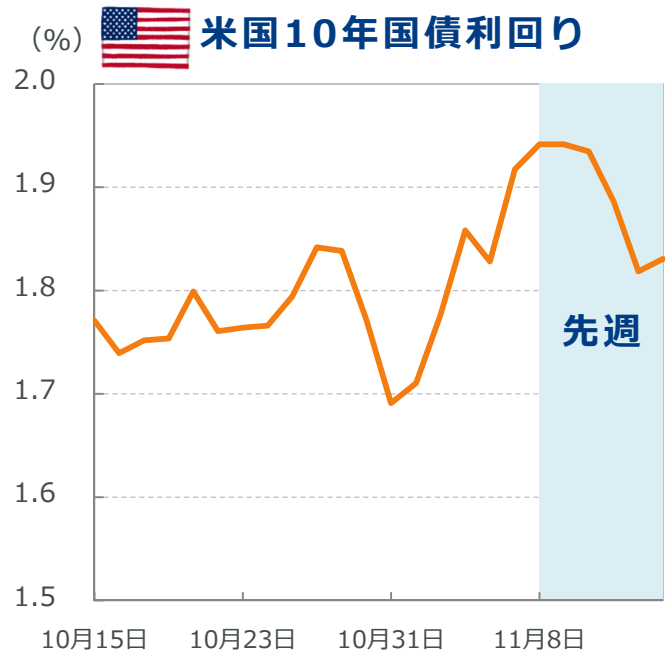
(先進国国債利回り・為替)

POINT 先進国国債利回り

【2019年11月11日～2019年11月15日】

リスク回避から国債の買いが進む

- ◆米中貿易協議の部分合意の署名実現に対する不透明感などを背景に投資家の間にリスク回避ムードが広がり、国債を買う動きが進みました（利回りは低下）。
- ◆中国の経済指標が軒並み低調だったことなどから世界経済の減速が意識されたことも国債の買い材料となりました。



(注) データは2019年10月15日から2019年11月15日（日次）。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

ちよこつとマーケット

(先進国国債利回り・為替)

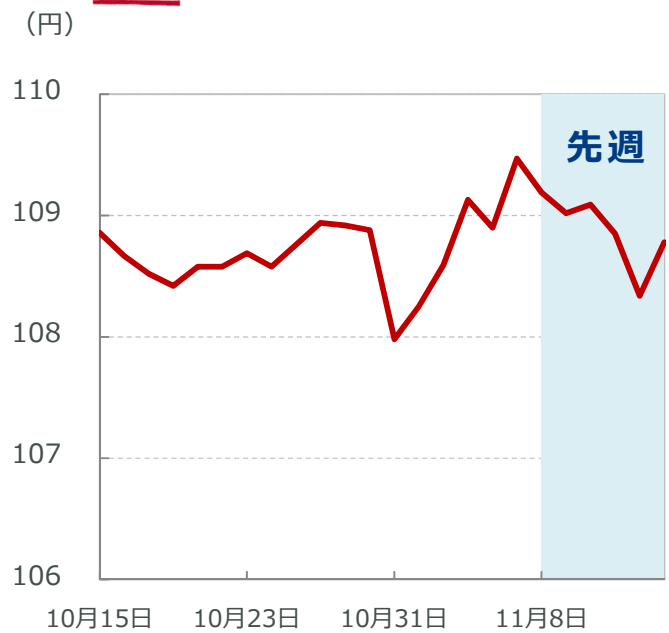
POINT  **為替**

【2019年11月11日～2019年11月15日】

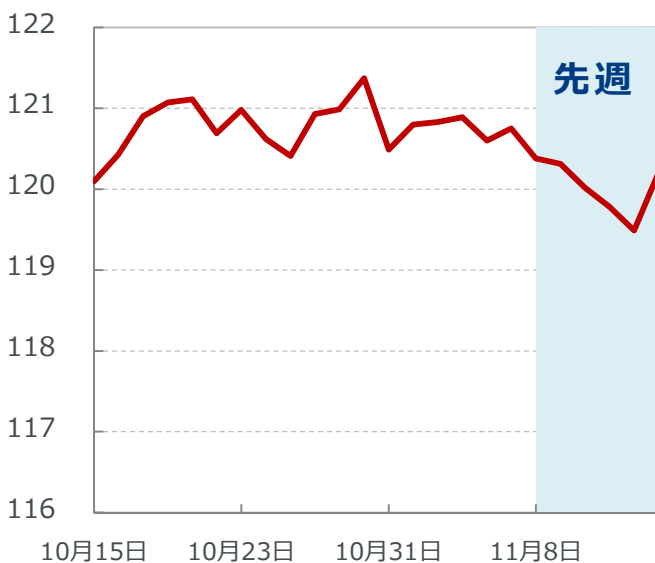
円が対主要通貨で上昇

- ◆米中貿易協議に対する楽観の後退や低調な中国経済指標などを背景に投資家の間にリスク回避ムードが広がり、安全通貨とされる円を買う動きが進みました。
- ◆豪ドルは、10月のオーストラリア雇用者数が市場予想を下回ったことなどを受けて追加利下げ観測が再燃し、一時1豪ドル=73円台前半と約1カ月ぶりの安値を付ける場面がありました。

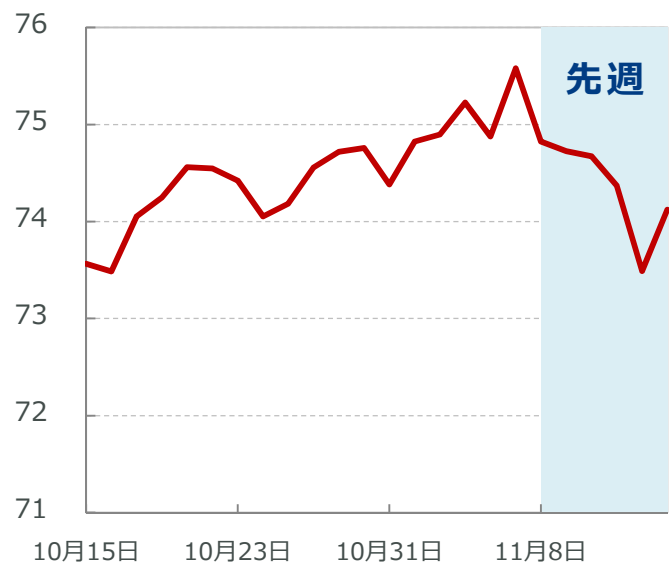
 **米ドル円**



 **ユーロ円**



 **豪ドル円**



(注) データは2019年10月15日から2019年11月15日(日次)。
 (出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。